

2022年度選考



公益社団法人日本青年会議所



JCI JAPAN TOYP エントリーシート

性別	女
ふりがな	むらた れいこ
氏名	村田 玲子
活動カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネス、経済、起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 倫理、環境 <input type="checkbox"/> 青少年育成、世界平和、人権 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治、法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他（ ）
活動エリア及び活動内容	小山の魅力を全国に発信する会社を設立。現在は地元のお肉で作ったソーセージ部門と結城紬部門の2つの事業を行う。ここ小山はユネスコ無形文化遺産に登録された本場結城紬の生産地。しかし地元住民でも知らない方が多いのが現状。着物を着る文化が衰退している今、筆筥に眠ったままの着物が“MOTTAINAI”と感じ、小物やスカートなどにリメイク。若い世代にも、結城紬の良さを伝えたいと思い活動を行っている。
質問①	Q1. この活動を通してどのような未来を実現したいとっていますか（ビジョン） 子供の故郷になるこの街を盛り上げ、住民が自慢できる街にしたい。そのために、地域にある素晴らしい資源である豚や結城紬を有効活用し、街全体の認知度向上に努めたい。世界に認められた結城紬の良さや作り手の思いを伝承しつつ、新しい風を吹かせたい。古くなった着物などをSDGsの一環として、リメイク。小物やスカートなどファッションの一部として結城紬を取り入れ、結城紬を世代問わず世界中に広めていきたい。
質問②	Q2. 未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください（アクション） 有名人のオーダー服の作成や小山市の20代～60代の女性と男性に試着して頂き、PR活動を行う。メディアに掲載され話題沸騰。また雇用創出として高齢者や引きこもりの方等働き口がない方を積極的に採用。結城紬を通じての世代間交流や人と人を繋げている。人を繋げることで、そこから面白い企画や発想が生まれ、街が活性化。さらに起業願望のある学生も一緒に事業を進め、若い世代が地元で定着するように取り組んでいる。
質問③	Q3. あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか（インパクト） パワフル母ちゃんとしてやりたいことを形にしていく様子を見て、一歩踏み出せない方へ勇気と元気を与えている。行政からは、“街に村田さんのような方を増やしたい”と言われ、市のプロモーションチームのリーダーに就任。街づくり、人づくり、人と人を繋げる役としても一役買っている。商品も世界中にお届けし、小山市の魅力を発信中。私の明るさと行動力と発想力は周りの方だけではなく、街全体にも元気を与えている。
経歴 自己PR	栃木県小山市に3年前に移住。3児の母。子供の故郷になる街を誇れる街にしたいと思い起業。 人脈ゼロの土地で息子まだ1歳。息子をおんぶしながらの飛び込み営業。 活動が街で噂となり人脈を広げていく。 2021年度とちぎ次世代の力大賞奨励賞受賞。ふるさと納税返礼品認定。テレビ東京風めし旅出演。 テレビ東京BEYONDTOKYOにも出演。ソーセージ部門では2021年ご当地BBQ全国大会で優勝。
活動内容写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>結城紬PR活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>雑誌の表紙を飾る</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>原動力の家族</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>結城紬作品</p> </div> </div>